

ご 挨拶



全国油脂販売業者連合会
会 長 宇田川 公 喜

平成29年の全油販連 NEWS 第2号の発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます

初夏の候、皆様お元気にお過ごしと存じます。

今年アメリカのトランプ大統領に始まり、フランスのマクロン大統領、お隣韓国も文在寅大統領が新しく就任しました。

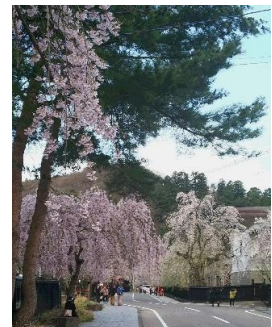
世界が今まで進んできた”グローバル化への疲れ”とでも言うのでしょうか、各々の権利を主張する自国第一主義が表面化して来ている様に思われます。

日本経済も大幅な金融緩和が継続されて、緩やかながら景気回復の兆しが見えてきたのではないのでしょうか。

雇用環境の改善により人件費の上昇がおり物流コストの高騰等の問題も出て来ておりますが、消費支出が増えることが我油脂業界にとってはいい方向に向かっていくものと考えます。またお客様で有る飲食業界にとっても今年度から導入され「プレミアムフライデー」もその一助になるものと思います。

私事ですが、今年は桜を追いかけて来ました。

地元の上野に始まり、日使頭祭の京都山崎の桜、ちょっと足を延ばして金沢兼六園。それから信濃の上田城の桜、福島の三春の滝桜、そして最後は角館の枝垂れ桜と日本の桜を堪能させて頂きました。



それらの土地を訪れて思うことは外国人観光客の多さです。

Facebook 等の SNS の発展によって情報の共有が進んで全国あらゆる所に多くの外国人観光客が訪れています。

インバウンドの需要は2020年の東京オリンピック・パラリンピック迄は確実に増えていくものと思います。

油脂業界もその需要を的確に掴んでマーケットに即した食用油の需要拡大、適正油価の実現に一層の努力をしてまいりたいと考えますので、今後とも全油販連の活動に対しましてご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。